

# 倉掛新聞

〈発行所〉  
倉掛自治連合会  
井原市井原町倉掛  
会長/細羽正敏  
〈編集〉  
倉掛自治連合会  
倉掛少年団育成会  
消防井原分団第3

## 倉掛独自で開催

### 倉掛地区 敬老会

### 神楽と音楽でもてなす

第一回倉掛地区敬老会がつどえ〜るで九月七日午前十時より行われ、七十五歳以上のお年寄りや主催の自治連合会役員ら約七十人が出席した。



備中神楽の大国主命を舞う西山光さんはキャリア20年

開会にあたり自治連合会の細羽正敏会長が「本日はようこそ。婦人会の解散に伴い、今年より各地区単位での敬老会開催となりまし

## 倉掛今季は不振

### ソフト ボール トーナメントも黒星

井原町ソフトボール同好会のトーナメント戦が九月二十一日、井原小学校グラウンドで開かれた。倉掛の初戦の相手は七月のリーグ戦で敗れた岩野。

1回表に田中利治選手の3塁打などで1点を先行したが、その裏から岩野の猛攻撃に遭い23対1で敗れた。



今季の倉掛はリーグ戦とトーナメント戦を含め、不戦勝による二勝にとどまっ



藤代直人さん(左)と倉橋一郎さん(右)

た。現代社会の礎は、皆様方のご尽力の賜物。これからもますます元気で過ごしてください」などと挨拶。十八の一組・和田克巳さんへ米寿記念の写真を贈呈し

た。続いて、高齢者にとって大切な健康管理や介護保険に関する基本知識を大坪正広民生児童委員が資料を配布し、説明した。

演芸の部に移り、子ども頃から神楽の稽古を積み重ねてきた西山光さん(倉掛十三の一組)が、迫力ある備中神楽・大国主命の舞を披露すると、館内は大きな拍手に包まれた。続いてアマチュア音楽家の倉橋一郎さん(倉掛7組)と藤代直人さん(猪原地

## 大切な介護予防

第一回倉掛地区敬老会の開催にあたり、民生児童委員の立場から、介護予防や介護保険等についてお話しします。現在、各組自治会長に見守り活動をお願いしておりますが、ご近所の高齢者で様子がおかしいと思われる方などがおられましたら、民生児童委員までご連絡ください。

このたび敬老会のご案内に伺ったとき「遠慮したい」との声が多かったように思います。家に閉じこもりがちだと認知症になりやすく、積極的に家から出ることが介護予防につながることを理解いただきたい。寝たきりになる原因のトップは脳卒中。水分補給が不足する

倉掛地区民生児童委員  
大坪正広・丸山節子

と血栓ができてやすくなるので、寝る前の水一杯は欠かせません。二番目は転んで骨折し、そのまま動けなくなるケースが目立っています。三番目が認知症で、記憶障害は早く対応すれば進行を止められます。体力低下や物忘れがひどくなると感じる場合は、介護認定の申請を検討すべき。認定申請の訪問調査では、普段通り答えることが大切です。主治医がいらっしゃる場合は事前に話しておくのも賢明。ケアプランの変更は可能なので申し出ましょう。介護保険は適切な利用が重要で、いつでも相談に乗ってもらえます。(倉掛地区敬老会の挨拶より抜粋)

## 秋のバス旅行を計画

### サロンあすは 参加者募集中

ふれあい・いきいきサロンあすはが十月六日、秋のバス旅行を実施するにあたり、参加者を募集中。希望者は担当者へ会費一人三千円を添えて申し込む。締切は九月二十八日。

【とき】10月6日(日) 9:00出発  
【集合】つどえ〜る  
井原→笠岡 IC→吉備 SA→赤穂 IC→赤穂城址・大石神社・義士宝物館・大石庭園→ともえ屋(食事)→黒井山グリーンパーク→早島 IC→井原

区)が「りんごの唄」をはじめ、ドラマ水戸黄門の主題歌「あゝ人生に涙あり」や「ふるさと」など八曲を歌い、会場を懐かしい雰囲気へと盛り上げた。

終盤、ゆうあい部の中島知子さんが交通安全活動に關してPR。自治連合会は片岡宏文副会長が閉会挨拶を述べ、集合写真撮影後に散会した。

九組の妹尾磯吉さんは、「倉掛独自の敬老会は初めてでしたが、大勢が出席したことで住民交流の促進が図れたように思います。大変お世話になりました」と感想を述べていた。

# 全員登頂

## 山岳同好会・韓国岳へ

霧島連山を一望できる韓国岳山頂にて＝九月十四日



倉掛山岳同好会が九月十三、十四日、三年前の久住山に続いて二度目の九州遠征を行い、霧島連山最高峰・韓国岳（からくにだけ）1700mにチャレンジし、十六人全員が登頂した。

一行は十三日午後十時前につどえくるをバスで出発し車中泊。えびの高原エコミュージアムセンターには翌朝午前六時二十分到着した。身支度を整え同六時五十分駐車場から登山口へ。日の丸旅行ピーチツアーの四人（真備町）と一緒に集合写真を撮り、山道へ入った。

好天に恵まれ景観は上々。健脚の先頭グループは午前八時半頃、最後尾も同八時五十分には登頂し、喜びに浸った。



ゆっくりもしていられないので記念写真撮影後、同九時に下山を開始。快適と思われる下りが意外と足にこたえ、1000m級の山を甘く見ていた人たちの中には筋肉痛を訴える人もいたが、午前十時十七分、全員が無事下山した。

天然泥湯で知られる「さくらさくら温泉」へ移動して汗を流し、昼食後、官幣大社の霧島神社へ参拝。

このたびのもう一つの観光の目玉は、大東亜戦争末期、多くの特攻隊が飛び立った鹿児島県薩摩半島の知覧。時間の関係で「知覧特攻平和祈念館」のみの見学となったが「一度は訪れるべきところであることを確認できた」と、参加者は口々に話していた。

AEDの使い方を説明する消防署員＝8月31日



AED（自動体外式除細動器）の救命講習会がつど

えくるで八月三十一日に開かれ、市民約七十人が参加

等々を学習した。講師らは「倒れている人

## 倉掛自治連主催

開会にあたって主催した倉掛自治連合会の細羽正敏会長が「AEDの使い方を知っておけば、いざというときに役立ちます」などと挨拶。

続いて井原消防署の山木さんと塚本さんによる講習に入り、緊急時の対応や医療機器の操作方法

# AED講習会に70人

効果的な胸骨圧迫法を井原分団第3部の竹内部長から教わる18の2組・森梅子さん＝つどえくる



「胸骨圧迫は気がいたら周りの人と協力し、AEDを持参し、119番へ通報」道を確認して一分間に百回の速さで行い、交代で押し続けるのがポイントなどと解説を加えた。

四体の人形を使った人工呼吸法とAEDの使い方を実験した参加者は「テレビや新聞などで見るイメージとは違って分かりやすい」。高屋町の女性は「AEDの使用方法を初めて知りました。やはり受講してよかった」などと話していた。

## 倉掛ほっと情報

### ■倉掛少年団、備前焼作品を展示



少年団キャンプの陶芸体験で制作した団員18人の備前焼作品が焼き上がり、9月2日からつどえくるへ展示中。コーヒーカップや湯呑、小物入れなど、形にも趣向を凝らした大人顔負けの仕上がりとなっている。

### 「鬼になってみませんか」

#### 倉掛少年団

倉掛少年団育成会が井原町秋季大祭の十月二十六日、恒例の子どもみこしを繰り出すにあたり、鬼に扮して同行する小学1年生3年生を募集している。

鬼面一式を借りるには育成会へ申し出て、十月一日から十月十日までに家具

の福屋へ申し込む。費用は少年団育成会が負担する。鬼祭り当日は午前八時、郷社足次山神社へ集合。道中安全祈願祭のお祓いを受けた後、午前九時から町内を回り正午ごろ戻る。

その後、午後一時に向町を出て郷社まで下る井原町まちづくりの会主催の鬼まつりパレードにも参加可能。申し込み及び問合せは育成会の渡辺伸太郎会長へ（62-3242）。

### ◆ 行事予定 ◆

- 9/28 回 三世代グラウンドゴルフ 集合8:30～ 郷社
  - 10/ 5 回 井原分団第3部試運転日
  - 10/ 5 回 井原市民体育祭
  - 10/ 6 回 サロンあすは秋のバス旅行
  - 10/12 回 倉掛少年団清掃奉仕活動
  - 10/18 回 倉掛自治連合会 役員会&防犯パトロール
  - 10/25 回 いばら農業祭（J A岡山西）
  - 10/26 回 井原町秋季大祭
  - 11/ 2 回 井原公民館杯球技大会
  - 11/ 2 回 岡山県高校駅伝競走大会
  - 11/ 9～10 倉掛少年団夜警活動
  - 11/16 回 倉掛少年団資源回収
  - 12/ 6 回 倉掛少年団クリスマス会
  - 12/13 回 資源の日 古紙古着・廃食油回収 7:30～9:00
- ◎ 倉掛パソコンクラブは毎週土日開催